

世田谷区相談支援専門員のキャリアラダー（現在構築中）

★★★つながりのある相談支援専門員の姿★★★

育成支援

育成支援

【初任】1年目～5年目

【中堅】3年目～10年目

【ベテラン】8年目以上

求められる役割

- ①基本相談支援を基盤とした計画相談支援を実施
- ②実践の中で、多職種・他機関連携を実施

- ①実践を通じた個別支援のスキルアップ、地域援助のスキル向上
- ②自立支援協議会等へ参画し、ネットワークの一部として地域づくりに関与
- ③相談支援アドバイザー（中堅）として、区の初任者の人材育成等に貢献
例：初任者研修ファシリテーター、初任向け相談支援アドバイザー

- ①困難事例への対応や地域づくりなど中核的な役割
- ②地域課題を主体的に捉え、自立支援協議会等へ提言・解決に向けた協議を実施
- ③相談支援アドバイザー（ベテラン）として、区の人材育成等へ貢献。
例：研修講師、研修検討委員、現任向け相談支援アドバイザー

相談支援従事者研修

初任者研修（区、都）

【目的】
基本相談支援を基盤とした計画相談支援を実施できる知識と技術の獲得

【受講要件】
障害者の保健、医療、福祉、就労、教育の分野における支援業務で所定の実務経験がある者

現任研修（都）

【目的】
相談支援のスキルアップ、チームアプローチ・コミュニティソーシャルワークのスキル獲得

【受講要件】
①初任者研修終了後、2年以上の実務経験があること。
②現に相談支援業務に従事していること。
※相談支援従事者として業務を継続する場合、5年ごとに現任研修を

演習指導者養成研修（都）

【目的】
演習の実施に必要な指導者を養成。東京都の中核的な人材であることの自覚の促し。

主任相談支援専門員研修（都）

【目的】 東京都及び地域の中核的役割を担う専門職の育成

【受講要件】
①現任研修終了後3年以上の実務経験がある事。
②相談支援従事者研修において、講師（ファシリ含）等として携わっていること。
③世田谷区の推薦

相談支援アドバイザー制度（区独自制度）

グループスーパービジョン

【初任者研修終了後のグループスーパービジョン】

初任者研修での関係構築後、1年以内に初任者研修の受講グループ単位でスーパービジョンを体験。研修修了者（仲間）同士によるメンタルサポートや基礎技術の向上により、バーンアウト予防と相談支援技術の向上を図る。

【現任研修の一環としてのスーパービジョン】

都が実施する研修の一環として、相談支援アドバイザーがスーパービジョンを実施

【相談支援アドバイザー就任】

相談支援アドバイザーに就任し、初任者～現任者の人材育成に貢献する。活動の対価として、基幹相談支援センターより報酬が支払われる

個別スーパービジョン

【相談支援専門員スキルアップシートを活用した基礎知識・技術の獲得】

相談支援専門員が成長段階に応じて必要な知識や技術の獲得状況を確認するために、スキルアップシートを活用しながらアドバイザーと定期的に面談等を実施。

【相談支援専門員スキルアップシートを活用した自己研鑽の継続】

主任相談支援専門員に必要な知識と技術を獲得

＜相談支援アドバイザー（中堅）＞

- ・初任者研修ファシリテーター
- ・グループスーパービジョンのスーパーバイザー
- ・個別スーパービジョンにおけるOJT、個別ケース支援
- ・初任者向け同行支援、ワンポイントアドバイス

＜相談支援アドバイザー（ベテラン）＞

- ・研修講師、現任研修ファシリテーター
- ・研修カリキュラム検討委員
- ・現任向け同行支援、ワンポイントアドバイス

既存の機能

個別ケース

【具体的ケース支援による基礎的技術の獲得】

個別のケース対応について、実務を通じたアドバイスを受けることにより、基礎的技術の獲得を目指す。

＜計画相談における一連の同行支援＞ 基本相談～計画作成～モニタリングの一連の実務を通してアドバイザーによる同行支援を実施し、実務の基礎を学ぶ

【同行支援による専門的な知識・技術の習得】

一連の実務を通して、同行支援による障害種別等に特化した専門的な知識・技術のアドバイスを実施し、専門性を極める

＜基礎的ワンポイントアドバイス＞ 自身の作成した計画やモニタリングへのワンポイントアドバイス、各障害種別の基礎的対応へのワンポイントアドバイス等

【ここだけ聞きたいその道のプロからのワンポイントアドバイス】 専門性の高いアドバイザーより障害種別や障害特性に応じたより専門的なポイントアドバイス、特に1人事業所を対象とした作成した計画・モニタリング等へのアドバイス

基幹研修

【テーマ別研修】 障害種別やフォローアップ等テーマを設定し実施

＜初任者研修フォローアップ研修＞ 初任者研修で実施しきれない、より実務による基礎知識・技術の習得

＜専門性獲得のための研修＞ ※ニーズや地域の実情により毎年度テーマ設定

【基幹相談支援センター事例検討会】

相談支援専門員としての専門的技術と知識の向上を図り、困難事例に対応できる相談員を育成

その他研修

東京都専門コース別研修

目的：相談支援に必要な専門的な知識と技術の獲得、獲得目標：相談支援専門員として求められる最新の知識の獲得と専門的支援技術のスキルアップ

【各エリアで行われる事例検討・研修・エリア連絡会】

【主任相談支援専門員ネットワーク】 ピアスーパービジョン